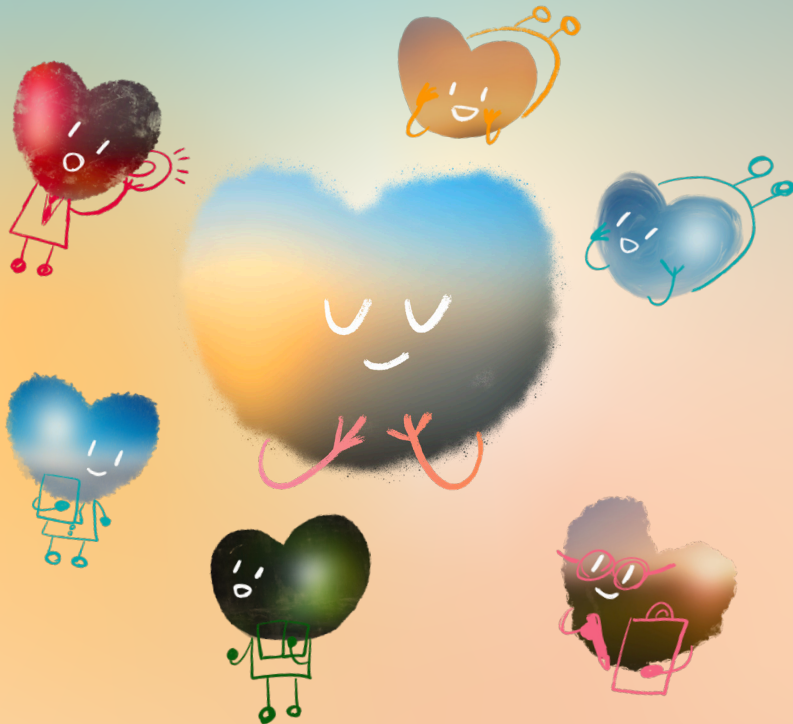


# “わたし” から始まるケア

～当事者の視点が創る新しいケアのかたち～

ケアの本質は、私自身の経験や思いから「始まる」もの。  
本学術集会では、当事者の語りを中心に、医療者、  
公認心理師、教育者、そして市民がともに集い、  
ケアのあり方を問い直します。



## 2026 9.19(土)

対面開催  
埼玉県立大学

大会長 | 大場良子  
埼玉県立大学 保健医療福祉学部 看護学科

8.25(火)▷9.19(土)

WEB開催 | 研究発表・自主企画シンポジウム

会員	5,000円 <small>(8月以降 6,000円)</small>	大学院生	3,000円
非会員	6,000円 <small>(8月以降 7,000円)</small>	大学生・一般	無料 <small>(医療等専門職は除く)</small>

### 基調講演

#### 「ケアする私、ケアされる私 ～一人称で考えるケア～」

宮坂 道夫氏 (新潟大学大学院 医歯保健学研究科 教授)

### パネル ディスカッション

#### 「女性特有のがんと告げられたとき、何が必要だった？ ～当事者の声から考える診断時からのケア～」

がん当事者、家族、医療者(予定)

### 研修会

#### 「M-GTA 入門+事例で深める分析のプロセス」

濱口 佳和氏 (筑波大学 人間系 教授)

演題登録期間 | 3月30日(月)～6月30日(火) 参加登録期間(登録I期) | 3月30日(月)～7月31日(金)  
抄録原稿提出 | 3月30日(月)～6月30日(火)

スケジュール・詳細は、随時ホームページに掲載いたします。

！学術集会事務局 (事務局長 宮部 明美 研究室)

〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮 820 番地

問い合わせ先 jhc27office@gmail.com

ホームページ [https://www.j-hc.jp/academic\\_meeting/](https://www.j-hc.jp/academic_meeting/)

埼玉県立大



交番

くすの木通り

イオン



学会ホームページ

共催：埼玉県立大学